Call for Papers

Visual/Media Computing Conference 2018 講演論文募集

2018 年度第 46 回画像電子学会年次大会

Visual/Media Computing Conference 2018 (2018 年度第 46 回画像電子学会年次大会)を下記のとおり開催します．以下の通り論文を募集しますので，奮ってご応募ください．

一般発表論文は従来通り広く，密な議論を行うためのセッションでオーラル発表とポスター発表を受け付けます．また、オーガナイズドセッションや企画セッションも計画されております。

またVCシンポジウムが，同じ日程で同一の会場で開催されます．これは査読を経て厳選されたオーラル発表を中心に行うものであり，世界に誇るクオリティの高いセッション構成を目指すものです．

1．開催日および場所

開催日: 2018 年 6 月 21 日（木）・22 日(金)・23 日(土)

場所：山形テルサ（新幹線　山形駅　徒歩 3 分）

山形県山形市双葉町1丁目2番3号　TEL 023-646-6677

http://www.yamagataterrsa.or.jp/

2．申込み期限および最終原稿提出期限

・申込み期限（画像電子学会年次大会）：

オーガナイズドセッション、企画セッション提案　:2018 年 2 月 15 日(木)

発表論文要旨投稿　:2018 年 4 月　9 日(月)

・最終原稿提出期限　:2018 年 5 月 14 日(月) 厳守

3．参加費(予稿集(**DVD-ROM**)代を含む)

・講演参加費（講演と聴講が出来ます．）

正会員 10,000 円，非会員 15,000 円(注 1)，学生会員 3,000 円(注 2)，非会員学生 6,000 円(注 1)

(注 1) 入会金・初年度会費を含む　(注 2) アカデミック・プレミアムを含む

・聴講参加費（聴講のみが出来ます．）

正会員 10,000 円，非会員 15,000 円(注 3)，学生　3,000 円(注 4)

(注 3) 入会金・初年度会費を含む　(注 4) 予稿集(DVD-ROM)不要の場合は無料

事前予約（事前振込）をお願いします．当日申し込みも可能です．

支払はすべて振込（事前または後日）でお願いします（振込み手数料はご負担願います）．

郵便振替：口座番号　00180-3-166232，加入者名　画像電子学会

他金融機関から振込される場合には次の内容をご指定下さい．

[店名]OO八（読み　ゼロゼロハチ）

[店番]008　[貯金種目]普通預金　[口座番号]6545747

請求書が必要な場合は学会事務局までご連絡下さい．(事前予約で当日ご欠席の場合，予稿集を郵送致します．既にお支払いただいた参加費は理由の如何によらず返却致しません．)

4．問合せ先：

画像電子学会事務局

〒116-0002 東京都荒川区荒川三丁目 35 番 4 ライオンズマンション三河島第二　101 号

TEL　03-5615-2893　　FAX　03-5615-2894

E-mail: kikaku@iieej.org　　http://www.iieej.org/

5. 査読なし発表論文（一般セッション，ポスターセッション，オーガナイズドセッション（企画セッション））

ICT の分野においては，クラウド，ビッグデータ，M2M，ブロードバンドネットワーク等，日進月歩ならぬ，まさに秒進分歩で研究開発が進展しています．その革新的技術が，画像・映像メディアの世界をどのように進展させていくのか，今こそ，その議論をおこなう場が必要ではないかと思います．

本 Conference では画像・映像の作成・編集・通信・流通などの基礎技術から応用まで幅広い分野の論文を募集します．技術と社会との接点に位置する本学会が今後目指すべき方向について活発な議論ができれば幸いです．多数の皆様のご参加をお待ちしております．

5.1 開催概要

5.1.1 一般セッション

(1) 主旨　画像電子学会の会員が一堂に会し，画像電子工学全般に関する研究の発表と意見の交換を行うことを目的とします．学生会員の発表も歓迎します．

(2) 講演分野

1. 画像符号化(静止・動画，ステレオ，フラクタル　等)
2. 電子透かし（著作権保護，改ざん　等）
3. 通信・ネットワーク（画像通信，光ネットワーク，マルチメディア通信，イメージコミュニケーション　等）
4. 画像処理一般（画像復元，強調，認識，文書画像，高解像化，コンテンツ制作　等）
5. 画像入出力・色・画質評価（カラー画像処理，ディスプレイ技術，プリンタ技術，心理評価，ディジタルサイネージ・監視カメラ　等）
6. バーチャルリアリティ・CG・コンピュータビジョン（ヒューマンインタフェース，コンピュータグラフィックス，画像再構成・復元，照明・反射解析，マルチメディア処理，メディア統合，ホログラフィ　等）
7. 画像アプリケーション，アクセシビリティ，その他画像一般（リモートセンシング，画像データベース，人工知能（AI），遺伝的アルゴリズム，標準化(人材育成などを含む)，社会情報学(通信政策，ビジネスモデル　等)，安心・安全・快適に特化した技術，視覚・聴覚支援システム　等）

(3) 発表形式　オーラル発表を原則とします．

5.1.2 ポスターセッション

(1) 主旨　画像電子工学に関する研究を行っている学生が一堂に会し，研究の発表と意見の交換を行うことを目的とします．課題提案を含め，卒論，修論などで検討された内容も歓迎します．また学生に限らず,未だ完成の域に達しない研究や構想段階の研究提案も受け付けます.様々な知見を持った専門家との密な議論によって研究を発展させる良い機会ととらえて積極的な応募をお願いします．海外からの留学生やインターンの英語による発表も歓迎します．内容によってはプログラム委員会より修正等をお願いすることがあります．

(2) 講演分野　一般セッションの講演分野と同じです．

(3) 発表形式　全参加者が議論に参加できることを配慮し,並列のセッションのない時間帯にポスターセッションを実施することにより活発な議論が展開できるようにタイムテーブルを配慮します．

5.1.3 オーガナイズドセッション（企画セッション）

(1) 主旨　本大会事務局では，大会を活性化させるため、皆様からのオーガナイズドセッションの提案を募集しています．是非、自由なセッション企画をご提案ください．企画を採用させていただいた際は、企画者の自由裁量で運用していただきます．なお、時間枠等は別途打ち合わせをお願い致します。

（2） 提案方法　提案フォーム（別紙 1）に提案内容を記載のうえ、事務局(kikaku@iieej.org)宛にお送りください。多数のご応募を心よりお待ちしています。

5.2 講演形式と原稿分量

原稿執筆及び講演は日本語，英語どちらも可能です．以下の講演時間*は講演応募件数によって調整することがあります．

5.2.1 一般セッション，ポスターセッション

一般セッション発表の講演時間は 20 分以内*です．ポスターセッション発表は、コアタイムとして1時間程度*を確保します．原稿は，A4 サイズ 2～4 ページ程度で執筆ください．

5.2.2 オーガナイズドセッション（企画セッション）

講演時間は 20 分以内*です．原稿は，A4 サイズ 2～4 ページ程度で執筆ください．

5.3 応募資格

画像電子学会会員（正会員または学生会員）または入会予定者を少なくとも 1 名著者に含むこととします．(オーガナイズドセッション（企画セッション）を除く)

5.4 表彰

年次大会での優秀な講演に対して，表彰規定に従い次年度大会において表彰致します．

以上

別紙1

2018 年 2 月 15 日 締切

2018 年度第 46 回画像電子学会年次大会
オーガナイズドセッション　提案フォーム

1．プログラム代表者　（プログラムに関して事務局からの問合せ・連絡の窓口になっていただく方の情報をご記入ください。）

お名前		
ご所属 ※大学／施設名および部署名		
E-mail		
ご所属先住所	〒	
ご所属先 TEL／FAX	TEL：	FAX：

2．オーガナイズドセッション テーマ （日・英それぞれご記入ください）

テーマ （日本語）	
テーマ （英語）	

3．オーガナイザー・司会案 （氏名及び所属をご記入ください）

	氏　名	所　属
オーガナイザー・司会 ①		
オーガナイザー・司会 ②		

4．企画概要（例のようにご記入下さい） ※セッション時間枠は別途打ち合わせで調整させて頂きます。

記入例）　・３０分の基調講演＋１５分の講演を４件　　・１５分の講演を４件＋３０分のパネルディスカッション
・２０分の講演を４件＋１０分の総合討論　etc

5．開催日希望順位（ご希望の順をお書き込み下さい．不可能な日は×を入れて下さい．）

〔　　〕6 月 21 日(木)　〔　　〕6 月 22 日(金)　〔　　〕6 月 23 日(土)

6．その他 （ご意見・ご要望等ございましたら、ご記入ください。）

ご応募ありがとうございました。